

2. 東北（地域別調査機関：（財）東北開発研究センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良くなっている	-	-	-
	やや良くなっている	百貨店（経営者）	来客数の動き	・春物の動きが前年より早く、客単価は低迷しているものの、気温の上昇とともに来客数が増加している。
		百貨店（売場担当）	お客様の様子	・得意客向けに春夏物のイベントを企画したところ、客単価は低調なもの、天候にも恵まれ、売上の予算を達成している。消費者は買い控えが続いたため、新シーズン物への購買意欲がわいてきている。
		スーパー（営業担当）	販売量の動き	・特売セールに消費者の関心は集まるものの、1品単価、買上点数共に3か月前の水準から回復している。
		衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・雪や寒い日が続いたため、冬物衣料などの需要があり、来客数が増加している。
		衣料品専門店（店長）	お客様の様子	・20～30代の客層を中心に、価格よりも気に入った商品を購入する傾向が強まり、カジュアル衣料の需要が増えている。
		衣料品専門店（店長）	お客様の様子	・寒い日はあるものの、気温の変化に伴い、春物衣料を見る来店者が増加している。
		衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・フレッシュアーズ需要で来客数が増加している。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・環境対応車への補助金が延長されたため、当初見込まれた駆け込み需要はないが、新車の販売台数が堅調に伸びている。また、久しぶりの大雪があり、サービス入庫が増加している。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・気候の変化に伴い、自動車市場の動きが良くなっている。
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・天気の良い日が続いており、前月に比べて消費者に動きがみられる。
		高級レストラン（経営者）	来客数の動き	・企業の需要が低迷しているものの、3か月前に比べて個人消費に明るさがみられる。
		高級レストラン（支配人）	来客数の動き	・新規参入などで市内のホテル業界が活性化しており、来客数がわずかながら回復している。
	変わらない	商店街（代表者）	販売量の動き	・天候の影響は少ないが、来街客、客単価共に低迷している。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・来客数や通行量は少しずつ増えているものの、米国の大手金融機関の破たん以降の商店街の落ち込みが続いている。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・気温の上昇で季節商材に動きはあるが、売上の回復にはつながらない。
		一般小売店 [カメラ]（店長）	販売量の動き	・消費者の低価格志向が続いており、販売量、売上共に横ばいで推移している。
		百貨店（売場主任）	単価の動き	・食品大型催事に集客はあるが、他の階へのシャワー効果が少ない。また、フレッシュアーズやマザーニースの客単価が低迷して、売上が前年を下回っている。
		百貨店（企画担当）	来客数の動き	・前月に比べて買上点数が回復傾向にあるものの、来客数は低迷している。
		百貨店（広報担当）	お客様の様子	・足元の消費環境が回復していないため、個人消費は低迷している。
	百貨店（経営者）	来客数の動き	・天候の悪化が影響して来客数が減少しているものの、アパレル以外は売上が健闘している。	
	百貨店（経営者）	単価の動き	・消費者は低価格品に関心があり、春物衣料が動く時期にもかかわらず、冬物セール商品の動きが顕著である。	
	スーパー（経営者）	販売量の動き	・大雪の日にまとめ買いする影響もあり、買上点数は増加傾向にあるものの、来客数が低迷している。	
	スーパー（店長）	単価の動き	・消費者は節約志向が強く、低価格商品を買回るために、客単価、売上共に前年割れが続いている。	
	コンビニ（経営者）	お客様の様子	・来客数は持ち直しているものの、低価格な品ぞろえを増やしたために、客単価が前年を下回っている。	
	コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・消費者の財布のひもは固く、来客数、客単価共に低迷している。	
	コンビニ（エリア担当）	単価の動き	・客単価、来客数共に前年を下回っている。	
	コンビニ（店長）	単価の動き	・3か月前に比べて、客単価が下がり続けている。	

衣料品専門店 (経営者)	お客様の様子	・年金支給日後などにわずかな動きがあるものの、消費者は必要な物しか買わない傾向が続いている。
衣料品専門店 (経営者)	来客数の動き	・来客数は低迷しており、1人の客もいない日がある。
衣料品専門店 (総務担当)	販売量の動き	・新入学や新社会人向けの新商品発売や需要が増加する時期ではあるが、相変わらず販売量が低迷している。
家電量販店(店 長)	販売量の動き	・エコポイントの効果からテレビの販売量が前年並みで推移するものの、その他の商品は売上が落ち込んでいる。
乗用車販売店 (経営者)	販売量の動き	・環境対応車への補助金が延長されるものの、対象顧客にはすでに営業しており、販売台数の増加にはつながらない。
住関連専門店 (経営者)	来客数の動き	・消費者の目的買いにより、来客数が低迷しているため、厳しい売上が続いている。
住関連専門店 (経営者)	単価の動き	・高価な家具を買い求める若い夫婦がみられるものの、中高年層の客単価は低迷している。
その他専門店 [呉服](経営 者)	お客様の様子	・割安な商品には関心を示すものの、消費者の財布のひもは固く、売上は低迷している。
その他専門店 [靴](経営 者)	お客様の様子	・例年の受験や入進学の時期に比べて、消費者の財布のひもは固く、売上は低迷している。
その他専門店 [酒](営業担 当)	来客数の動き	・例年に比べて、売上は低迷している。
その他専門店 [白衣・ユニ フォーム](営 業担当)	販売量の動き	・例年売上が落ち込む時期ではあるが、天候の影響で冬物衣料の動きが悪く、企業への納入件数が低迷している。
その他専門店 [ガソリンスタ ンド](営業担 当)	販売量の動き	・天候の影響で洗車需要が前年を下回っており、燃料や車関連商品の販売量も低迷している。
その他専門店 [ガソリンスタ ンド](営業担 当)	来客数の動き	・1回あたりの給油量や自動車で出かける頻度は減少傾向にある。
一般レストラン (経営者)	それ以外	・今月前半の落ち込みが大きく、厳しい経営が続いている。
一般レストラン (スタッフ)	来客数の動き	・新型インフルエンザ流行が弱まり、来客数が回復傾向にある。
その他飲食[弁 当](スタッ フ)	来客数の動き	・中心市街地への客足が遠のいており、郊外の大型店に客が流れている。
観光型ホテル (スタッフ)	販売量の動き	・インターネットなどで低価格のホテルを調べる宿泊客が増加傾向にある。
都市型ホテル (スタッフ)	競争相手の様子	・駅ビルのホテルなどがリニューアルする一方で、駅前にある大型流通店の撤退が決まり、地域経済は停滞している。
都市型ホテル (スタッフ)	販売量の動き	・オフシーズン対策のイベントの効果で一般宴会の売上予算を確保しているものの、宿泊とレストラン部門の売上が低迷している。
都市型ホテル (スタッフ)	競争相手の様子	・売上、予約共に前年を上回るものの、市内ホテルの閉館など業界全体は縮小傾向にある。
旅行代理店(店 長)	販売量の動き	・海外旅行では韓国やアジアの取扱が増えているものの、国内旅行の動きは悪い。
タクシー運転手	単価の動き	・売上が悪く、歩合制の給料は低迷している。
通信会社(営業 担当)	来客数の動き	・来客数は前月並みで推移している。
観光名所(職 員)	来客数の動き	・海外からの入込により、乗船人数が増加しているものの、客単価や販売量が低迷している。
遊園地(経営 者)	お客様の様子	・休園中であり、団体予約などの問い合わせを含めて大きな変化はない。
その他サービス [自動車整備 業](経営者)	来客数の動き	・来客数が減少したままで、売上は前年の25%程度で推移している。

やや悪くなっている	商店街（代表者）	販売量の動き	・衣料関係の冬物バーゲンや春物の売出しが低調で、大型店の集客も低迷している。3か月前に感じられた明るい兆しは薄れている。
	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	来客数の動き	・特売日の来客数は増えるものの、平日には来客数、買上点数共に前年を下回っている。
	一般小売店〔雑貨〕（企画担当）	来客数の動き	・冬のボーナス削減の影響が続いており、個人消費は前年に比べて悪くなっている。
	百貨店（販促担当）	来客数の動き	・バーゲンなどの催事に集客はあるものの、定価品販売には消費者の関心が低く、来客数が前年を下回っている。
	スーパー（店長）	来客数の動き	・天候と野菜相場の好影響はあるものの、来客数は依然として前年の実績を割り込んでいる。
	スーパー（総務担当）	単価の動き	・野菜価格の高騰や低価格品の買上点数増加による客単価への影響はあるものの、依然として客単価が前年を下回っており、消費者の生活防衛志向は強い。
	コンビニ（経営者）	単価の動き	・土木作業員などに比べて、男性会社員は財布のひもが固い傾向がみられ、客単価が前年を下回っている。
	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・建設関係などの現場に向かう人の来店が減少している。
	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・冬物のセールが終了したため、得意客、フリー客共に前月に比べて来客数が減少している。
	家電量販店（店長）	販売量の動き	・3か月前に比べて、液晶テレビを中心に販売台数が落ち込んでいる。
	家電量販店（店長）	来客数の動き	・3か月前に比べて、来客数、販売量共に減少傾向が続いている。
	乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・環境対応車への減税と補助金の効果により、新車の販売台数は前年を大きく上回って増加しているものの、一昨年水準である。
	乗用車販売店（経営者）	それ以外	・リコール問題で新車商談を自粛したため、成約数が激減している。受注ベースを戻すには少し時間がかかる。
	住関連専門店（経営者）	販売量の動き	・冬季オリンピック観戦の影響もあり、来客数、売上共に前年を下回っている。
	その他専門店〔パソコン〕（経営者）	競争相手の様子	・同業者に聞いても、受注が減少傾向にある。
	その他専門店〔酒〕（経営者）	お客様の様子	・売上が落ち込む時期ではあるが、安く飲めればいいという消費者や単価の安いリキールへ切替える飲食店が増えているため、例年の売上を下回っている。
	その他専門店〔食品〕（経営者）	販売量の動き	・年明け以降は人の動きが悪く、3か月前に比べて販売量が減少している。
	一般レストラン（支配人）	来客数の動き	・年末以降、夜の来客数は落ち込みが続いている。
	観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・還暦祝いの同級会などで週末は予約があるものの、企業や団体の予約が減少しており、平日には利用客に比べて社員の数が多い日もある。
	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・大雪の影響による交通網の混乱があり、前年に比べて宴会や宿泊の利用客が減少している。また、食材が品薄で価格が上昇しており、原価面でも厳しさを増している。
テーマパーク（職員）	お客様の様子	・団体客の減少や客単価の低下により、売上が前年を下回っている。	
美容室（経営者）	来客数の動き	・来客数が前年を下回っている。	
設計事務所（経営者）	お客様の様子	・住宅関係の小口の仕事はあるものの、前年に比べて企業関係の大口の仕事が激減している。	
住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・新規案件がないため、受注残が減少している。	
悪くなっている	商店街（代表者）	来客数の動き	・暖かい日が続いて商店街の人通りはあるものの、消費者の景況感は悪くなっている。
	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	お客様の様子	・売上の悪化で歴史ある飲食店も閉店しており、昼夜にかかわらず乗客待ちのタクシーが増加するなど、繁華街の景気は悪くなっている。
	一般小売店〔医薬品〕（経営者）	単価の動き	・割引価格の商品に対しても消費者は割高感を抱いており、一段と厳しい経営を迫られている。

		スーパー（経営者）	単価の動き	・客単価が前年に比べて2割低下している。
		スーパー（経営者）	お客様の様子	・デフレ傾向が続き、チラシ特売などで商品価格は低下しているが、必要な物や欲しい物以外は購入を控える消費者の強い意志が感じられる。
		スーパー（店長）	お客様の様子	・消費者の生活防衛意識は強く、無駄な買物を選けているため、客単価、買上点数、1品単価共に前年を下回っている。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・雪の影響もあり、3か月前に比べて来客数が減少している。
		自動車備品販売店（経営者）	お客様の様子	・サービスの在庫率、客単価共に例年に比べて落ち込んでいる。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・冬季オリンピック観戦や低温の影響で消費者が控えているため、開店してから最も悪い来客数となっている。
		一般レストラン（経営者）	競争相手の様子	・繁華街の飲食店と同様に、前月に比べて来客数が落ち込んでいる。
		一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・周囲には中央資本の工業会社が多く、生産調整などの影響で個人所得が減少しているため、購買意欲は低下している。
		観光型旅館（経営者）	来客数の動き	・急激な来客数の落ち込みが続いており、売上は前年を10%以上も下回っている。
		都市型ホテル（経営者）	来客数の動き	・宿泊部門、レストラン部門、一般宴会共に来客数が前年を下回っており、特に宿泊部門では前年を15%も下回っている。
		タクシー運転手	販売量の動き	・大学入試などのイベントがあると利用が増えるものの、夜間の繁華街では人に比べて客待ちのタクシーが多い。
		美容室（経営者）	来客数の動き	・利益を度外視したような低料金の店に客が流れており、3か月前に比べて来客数は減少している。
企業動向関連	良く なっている やや良くなっている	-	-	-
		木材木製品製造業（経営者）	受注価格や販売価格の動き	・3か月前に比べて、住宅部材の販売単価等が改善している。
		出版・印刷・同関連産業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・15か月ぶりに売上が前年を上回っている。
		一般機械器具製造業（経理担当）	受注量や販売量の動き	・円高は輸出環境に影響するものの、自動車部品に対する国内外からの受注量が増加している。
		広告業協会（役員）	受注量や販売量の動き	・百貨店業界では広告予算の削減や競争見直しなどで受注が厳しいものの、通信関係や電力などの大口案件の他に小口の受注件数も増加している。
	経営コンサルタント	取引先の様子	・得意先の中小製造業では受注量が増加傾向にある。	
	変わらない	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・3か月前から販売量が低迷している。
		食料品製造業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・商品の動きが非常に悪く、前年割れが続いている。
		食料品製造業（総務担当）	競争相手の様子	・小売店での売価を引下げても、消費者は必要な物しか買わなくなっている。
		出版・印刷・同関連産業（経営者）	受注量や販売量の動き	・例年の繁忙期に比べて、民間企業からの受注が低迷している。
電気機械器具製造業（営業担当）		取引先の様子	・受注は短期的な小口の需要ばかりである。	
電気機械器具製造業（企画担当）		受注量や販売量の動き	・輸向向けの受注は為替に応じて変動しており、為替を考慮すると売上は3か月前と変わらない。	
建設業（企画担当）		受注価格や販売価格の動き	・一部業界の明るい話題はあるものの、受注量、受注価格共に厳しい状況が続いている。	
通信業（営業担当）		取引先の様子	・取引先からの厳しい価格値下げの要請が続いている。	
通信業（営業担当）		受注価格や販売価格の動き	・3か月前に比べて受注件数に変化はない。	
金融業（営業担当）		取引先の様子	・県内顧客が中心の企業は業績が伸び悩んでいるものの、県外にも販路を拡大している企業には業績を伸ばす会社もある。	

	金融業（広報担当）	取引先の様子	・前向きな資金需要が出てこない。
	広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き	・年度末向け案件は増えているものの、発注数量、受注価格共に厳しい状況は変わらない。
	公認会計士	取引先の様子	・建設業や小売業では売上の減少で損益が悪化しており、得意先の決算状況は3か月前と変わらず悪いままである。
	コピーサービス業（経営者）	受注量や販売量の動き	・官公庁の予算執行により、受注に動きはみられるが、中小企業からの受注は低迷している。
	その他非製造業 〔飲食料品卸売業〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・飲食店向けの出荷が不振なため、受注は低迷している。
	その他企業〔企画業〕（経営者）	取引先の様子	・緊急経済対策として住宅版エコポイントは実施されるが、住宅販売会社などではまだ効果が聞かれない。
	その他企業〔管理業〕（従業員）	それ以外	・製造工場での大規模なリストラにより、依然として再就職先を探す人が多く、地域の景気は悪いままで変わらない。
やや悪くなっている	農林水産業（従業者）	取引先の様子	・市販米に比べて有機米は高価なために購買者が減少している。
	食料品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・商品の受注量は、全体的に前年を下回っている。
	土石製品製造販売（従業員）	受注量や販売量の動き	・セメントの出荷量が減少しており、工場の停止などで生産を削減している。
	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・当地域のほとんどの業種で売上が悪化しており、得意先が工事を手控えているため、3か月前に比べて受注は減少している。
	輸送業（経営者）	受注量や販売量の動き	・荷主からの物量が、3か月前に比べて減少している。
	新聞販売店〔広告〕（店主）	受注量や販売量の動き	・例年の同時期やネット広告の増加を加味しても、チラシ折込の実績がここ数年で最も落ち込んでいる。
悪くなっている	農林水産業（従業者）	受注価格や販売価格の動き	・農業収入は2年続けて例年の7割程度にとどまっている。
	その他非製造業 〔飲食料品卸売業〕（経営者）	受注量や販売量の動き	・暖冬や景気の悪化が影響して、商品の受注が前年を下回っている。
雇用関連	良く なっている	-	-
	やや良くなっている	-	-
変わらない	人材派遣会社（社員）	求職者数の動き	・登録数は低迷しているものの、雇用環境の悪化から登録希望者が増加傾向にある。
	人材派遣会社（社員）	求人数の動き	・企業の派遣依頼は後任を選べるための求人に限定されている。
	人材派遣会社（社員）	雇用形態の様子	・雇用者数はわずかに増加しているものの、非正規雇用の割合が高く、処遇も改善されていない。
	新聞社〔求人広告〕（担当者）	求人数の動き	・3か月前と同様に、求人数が前年の5割程度に落ち込んだ状況で推移している。
	新聞社〔求人広告〕（担当者）	周辺企業の様子	・取引先企業の採用意欲は低調であり、求人広告の申込が低迷している。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数、有効求人数共に前年を下回る傾向が続いている。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・一部の製造業で求人の動きが始めているものの、建設業などは求人が低調である。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数が前年を大きく下回り、減少が2か月続いている。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人数は前年を下回り、求職者数が増加傾向にある。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人数が低迷しており、事業の縮小を検討する企業の相談が続いている。
やや悪くなっている	アウトソーシング企業（社員）	それ以外	・例年に比べて仕事量、受注価格共に低下している。
	新聞社〔求人広告〕（担当者）	求人数の動き	・短期アルバイトの求人募集は増加しているが、長期雇用の求人が落ち込んだままである。
	職業安定所（職員）	求人数の動き	・米国の大手金融機関の破たん直後と比べても、新規求人数、有効求人数共に1割以上減少している。
	職業安定所（職員）	周辺企業の様子	・雇用調整の新規実施に関する企業からの相談件数が増えている。

	職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数は、パート求人が前月並みで推移するものの、常用求人は全業種で減少している。
悪く なっている			